

待望の DLP 方式の 4K ホームシアタープロジェクター。

8.3M ピクセル 4K UHD で、画面に没入する臨場感。オプトマ UHD65 新登場。

株式会社オーエスプラス e（本社：東京、代表：奥村正之）は、8.3M ピクセルを持つ UHD 規格の 4K プロジェクターUHD65 を発売いたします。

UHD65 はテキサス・インスツルメント社の開発した 4K UHD 用 DLP シングルチップを採用、9000 回/秒の高速スイッチング技術により 8.3M ピクセル(2716×1528×2)を実現し、フル HD(1080p) の実に 4 倍という解像度で、アライメントの正確さとクリアで深い 4K 映像を生み出すとともに、7.8kg という小型・軽量化を実現しました。

UHD65 は ITU※1 の定める 4K UHD 規格に適合し、さらに HDR10 に準拠する HDR（ハイ・ダイナミック・レンジ）技術※2 も搭載しています。4K の高解像度は、鑑賞者にシャープでクリアな映像を楽しませることができですが、HDR 技術がコントラスト比を広げることで、明暗の階調差だけでなく、さらに奥行き感と色合いを増し、スクリーンの中に没入する感覚を味合わせてくれます。

UHD65 には Optoma 独自のピュア・エンジンが搭載され、コントラスト・カラー・フレームの動き・細部調整・シーンごとのコントラストなどの調整が自動的に行われ常に最適な映像を堪能できます。また、SDR（スタンダード・ダイナミック・レンジ）の従来のソフトウェアも、映像メニューにより、HDR に近づける設定を選ぶことができます。

UHD65 には垂直レンズシフト機構を搭載。HDMI は 2 ポートを持ち MHL 規格にも対応するため、ポピュラーなメディアサービスや、ストリーム TV、ビデオクリップなどもお楽しみいただけます。オプトマ UHD65 は、全国のオーエスプラス e 特約店でお求めいただけます。

※1 ITU：国際電気通信連合

※2 HDR：映像を、人間の瞳が明暗（コントラスト）を判別する能力に近づけようとする技術

商品名：オプトマ 4K UHD プロジェクター UHD65

希望小売価格：オープン

市場想定価格：500,000 円未満（消費税別）

発売予定日：2017 年 10 月下旬

■オプトマ公式サイト <https://www.optoma.jp>



«UHD65 の主な特長»

- 4K UHD 規格 8.3M ピクセルによるリアリティあふれた映像。
- BT.2020 に対応する深い色域で素晴らしい色彩再現。BT.709 は 100%カバー。
- DLP シングルチップでアライメントフリーの正確でシャープな映像。
- HDR10 (※) 対応の輝度レンジの拡張による HDR コンテンツに対応。
- 高輝度 2200 ルーメン。
- コントラスト比 1,000,000:1。
- 4K(8.3M ピクセル)のために新たに開発された映像エンジン「ピュア・エンジン」。
- 小型軽量ボディ (外形寸法:W498×D331×H153mm、製品質量 : 7.8kg)
- ステレオサラウンドスピーカー内蔵。

※HDR10:HDR 規格の一種

«UHD65 独自のピュアエンジン»

- ピュア・コントラスト : 明るさ・暗さが同居するシーンで、その都度コントラスト比を読み取り、最適な調整を行い、画面に奥行きを生み出します。
- ピュア・カラー : シーンごとに画面のカラー情報をその都度読み取り、イメージの鮮明さを自動的に強調します。
- ピュア・モーション : ビデオプロセッシングのフォームで、一秒間に 24fps のビデオ映像を 60fps に補間するシステムで、動きの速い場面などでスムーズで素早い動きを、自然に滑らかな動きで楽しむことができます。
- ウルトラディテイル : 画像のディテールを描き起こすイメージプロセッシング。
- ダイナミックブラック : フレーム毎に、明暗の情報を検出し、シーンに最適なコントラスト比になるようにランプ出力を調整します。

«HDR と UHD»

・HDR はハイ・ダイナミック・レンジの略称です。明るさ情報 (輝度) を人間の瞳の能力に近づけたいという、広階調で記録する規格です。

・UHD は 4K・8K それぞれの解像度を放送業界の国際電気通信連合 (ITU)が定めた規格です。実際に 4K UHD は、フル HD を縦横 2 倍にした 3840×2160 ピクセル(16:9)です。それとは別に映画業界 DCI (デジタルシネマ) が定めた解像度があり、映画の 4K になります。解像度は 4096×2160 ピクセル(17:9or1.90:1) になります。単に 4K と言われた場合には ITU (4K UHD) と DCI 4K は解像度が異なるために注意が必要です。

《UHD65 の主な仕様》

商品名称	4K HDR 対応 DLP プロジェクター
型式	UHD65
JAN コード	4942465021724
本体カラー	ピアノブラック
投写方式	単板 DLP™ 4K UHD 方式 ※1
表示素子	UHD 4K (2716x1528 x 2) 0.65 型 DMD™パネル※1※2
アスペクト比	16 : 9 ※3
明るさ	2,200 ルーメン
コントラスト比	1,000,000 : 1
投写レンズ	F=2.5~3.26, f=20.91~32.62、1.6 倍
光源	UHE ランプ (240W、ユーザー交換可能)
光源寿命	15,000 時間 (ダイナミックモード)、10,000 時間 (エコモード)、 4,000 時間 (ブライツモード)
ランプ型式	SP.78V01GC01
投写距離	0.92m (30 型) ~14.74m (300 型) ※4
レンズシフト	マニュアル式 垂直方向 +15%
キーストン補正	非対応
コンピューター信号	4K UHD (3840 x 2160)、FHD、HD、WSXGA+、SXGA+、WXGA+、WXGA、SXGA、 XGA、SVGA、VGA
ビデオ対応信号	Full NTSC、NTSC4.43、PAL、PAL-M、PAL-N、SECAM、SDTV (480i)、EDTV (480p)、 HDTV (720p、1080i/p)
入力端子	HDMI (V2.0 HDCP2.2 / MHL 2.1) x1、HDMI (1.4a) x1、VGA IN x1、 オーディオ (3.5mm ジャック) x1
出力端子	オーディオ (3.5mm ジャック) x1、USB (1.5A) x1、トリガー (12V) x1、 S/PDIF (光デジタルオーディオ出力端子) x1
コントロール端子	RS-232C x1、LAN (RJ-45) x1、USB (タイプ A) x1
3D 方式	非対応
スピーカー	8W (ステレオ)
騒音値	25dB (エコモード)
電源	AC 100V~240V (50/60Hz)
消費電力	317W (ブライツモード)
待機電力	0.5W 以下 (エコモード)
RoHS 指令	適合
VCCI	適合
外形寸法	498 (W) x347 (D) x288 (H) mm (突起部含む) 498 (W) x331 (D) x153 (H) mm (突起部含まず)
製品質量	7.8kg
付属品	レンズキャップ、電源コード、リモコン、単 4 電池 x2、取扱説明書 (保証書付)

※1 DLP™、DMD™はテキサスインスツルメンツ社の登録商標です。

※2 DMD™/DLP™テクノロジーの中核をなす半導体、デジタル・マイクロミラー・デバイス。半導体上に可動する極小のミラーが、UHD65 (2716x1528) の場合 415 万個以上敷き詰められ、1 秒間に 9000 回というスピードで切り替えられて、ミラーに当たった光を反射して画像を再現します。

※3 画面の横と縦の比率です。

※4 アスペクト 4K・FHD (16 : 9) 映写時の距離です。投写距離は実際の距離と誤差のある場合があります。(許容誤差±5%)

«UHD65 投写距離表»

画面サイズ HD(16:9)	イメージサイズ		投写距離(m)		オフセット最大 (m)
	幅(m)	高さ(m)	最短 (ワイド)	最長 (テレ)	
80 型	1.77	1.00	2.46	3.93	0.15
100 型	2.21	1.25	3.08	4.91	0.19
110 型	2.44	1.37	3.38	5.41	0.21
120 型	2.66	1.49	3.69	5.90	0.22
130 型	2.88	1.62	4.00	6.39	0.24
140 型	3.10	1.74	4.31	6.88	0.26
150 型	3.32	1.87	4.62	7.37	0.28
300 型	6.64	3.74	9.23	14.74	0.56

オプトマ社 Optoma corporation

1992 年創業。高品質な光学機器メーカーとして、OEM を含み DLP プロジェクターにおいて、世界トップクラスのシェアを持つ。2008 年 12 月発表の PK101 は大きな話題を呼び、ポケットプロジェクターという新しい市場を開拓。2013 年発表の RGB-LED 光源採用のフル HD プロジェクターは、ホームシアター向けの新しい映像作りに高い評価を得ている。

«製品に関するお問合せ先»

株式会社オーエスプラス e コンタクトセンター 東京都足立区綾瀬 3-25-18
TEL.0120-212-750 FAX.0120-380-496 E-mail e.info@os-worldwide.com
※接続できない場合には、次の番号をご利用ください。
TEL.03-3629-5211 FAX.03-3629-5214

«本ニュースに関するお問合せ先・ニュース発信者»

株式会社オーエス マーケティング課 藤枝 昭 東京都足立区綾瀬 3-25-18
TEL.03-3629-5356 FAX.03-5697-0990 E-mail a.fujieda@os-worldwide.com

《株式会社オーエスプラス e 会社概要》

名称 : 株式会社オーエスプラス e
本社 : 東京都足立区綾瀬 3-25-18 https://jp.os-worldwide.com/os_plus_e/
創業 : 2000 年 10 月
資本金 : 1000 万円
代表者 : 代表取締役 奥村正之
事業内容 :

2000 年 10 月 12 日創業以来、日本市場に「家庭で映画を」と言う、ホームシアター文化を提案・構築。オーエスグループの中でも、最もエンドユーザーに近い企業として、グループ全体のスローガンである「キモチをカタチに」の実現を目指す。映像文化に関する幅広い取り組みを推進し、業績拡大を目指す。

《関連企業》

株式会社オーエス	本社 : 大阪市西成区	https://jp.os-worldwide.com
株式会社オーエスエム	本社 : 兵庫県宍粟市	https://jp.os-worldwide.com/osm/
株式会社次世代商品開発研究所	本社 : 兵庫県宍粟市	https://jp.os-worldwide.com/njmc/
株式会社オーエスビー沖縄	本社 : 沖縄県中頭郡	https://jp.os-worldwide.com/osbee/
OSI CO., LTD.	: 香港	https://hk.os-worldwide.com
奥爱斯商贸(北京)有限公司	: 中華人民共和国	http://www.os-worldwide.com.cn

《日本総販売代理店》

Optoma (台湾)	/ 世界トップクラスの DLP プロジェクターメーカー
Vogel's (オランダ)	/ フラットディスプレイなどのスタイリッシュハンガーメーカー
SCREEN RESEARCH (イタリア)	/ THX、ISF 公認のサウンドスクリーン
AV Stumpfl (オーストリア)	/ 画像処理技術で世界的に定評あるメーカー